

補助事業番号 23-1-123

補助事業名 平成23年度 青少年の健やかな成長を育む活動

補助事業者名 公益社団法人 日本交通福祉協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

交通安全の意識や思想は一朝一夕で身につくものではなく、小さいときから日常生活を通して身に付けさせる必要がある。子供の交通事故、特に自転車乗用中及び歩行中における子供の痛ましい交通事故を減少させるべく、交通安全ファミリー作文コンクールを実施し、作文を募集、表彰、文集作成、広報し、子供達の交通事故を防止し、もって公益の増進に寄与することを目的とする。

(2) 実施内容

平成23年6月下旬に都道府県、市町村教育委員会宛てに「交通安全ファミリー作文」募集用のポスター及び応募要領チラシを配布し、管下の小・中学校に配布を依頼した。7月1日より応募作品の受付を開始し、9月10日付消印をもって応募を締め切った。応募総数は18,419通で小学生2,747通、中学生15,672通であった。

平成23年11月15日内閣府の会議室において、審査委員会が行われ、最優秀作（内閣総理大臣賞）小学生の部・中学生の部各1名 計2名、優秀作（内閣府特命担当大臣賞）小学生の部6名、中学生の部2名計8名、佳作（内閣府政策統括官賞）各学年若干名 計43名、合計53名が選出された。

最優秀作（内閣総理大臣賞）については、平成24年1月17日、日比谷公会堂で行われた「第52回交通安全国民運動中央大会」において賞状、副賞を付して表彰した。優秀作・佳作については賞状と副賞を受賞者の在籍学校長宛に送付し、それぞれの在籍校にて表彰していただくよう依頼した。

上記53作品を一冊の文集に編纂刊行、交通安全ファミリー作文優秀作品集というタイトルの文集を36,000冊作成し、交通安全対策の一環として、全国小中学校、都道府県教育委員会等に無償（寄贈）配布した。

2. 予想される事業実施効果

交通安全ファミリー優秀作品集は、小・中学生の視点でとらえた優秀な作品が網羅されており、小・中学校において交通安全教育の教材として広く活用されることによって、

交通安全に対する意識が高くなり、小・中学生の交通事故の減少に寄与することが期待される。

3. 本事業により作成した印刷物

「平成 23 年度交通安全ファミリー作文コンクール 小学生の部・中学生の部 優秀作品集」(作文集)36,000 冊



4. 事業内容についての問い合わせ

団体名 : 公益社団法人 日本交通福祉協会 (ニホンコウツウフクシキョウカイ)

住所 : 101-0021

東京都千代田区外神田 2-2-17

代表者名 : 会長 杉浦 力 (スギウラ ツトム)

担当部署 : 事業部 (ジギョウブ)

担当者名 : 事業部長 松野 明彦 (マツノ アキヒコ)

電話番号 : 03-3255-2081

F A X : 03-3255-2084

E-mail : jtw@koutsufukushi.or.jp